令和6年度 音楽科評価規準(第1学年)

単元名	単元の到達目標(小単元のねらい)		単元のまとまりの評価規準		
平 兀石	単元の到達日保(小単元のねらい) 	知識・技能	思考・判断・表現 主体的に学習に	主体的に学習に取り組む態度	
うたって うごいて みんなで おんが く	(1) 曲想と旋律や拍など音楽の構造との関わり、曲 想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付く。	曲想と旋律や拍など音楽との構造との関わり、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、範唱を聴いて歌う技能を身に付けている。	拍、速度、旋律、リズム、強弱、変化などを 聴き取り、それらの働きが生み出すよさや 面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと 感じ取ったことの関わりについて思いをも ったり、曲の楽しさを見いだして聴いたりし ている。	歌ったり、音楽に合わせて体を動かしたり する活動に興味をもち、音楽活動を楽し みながら、主体的・協働的に学習活動に 取り組み、小学校生活の始まりを明るく潤 いのあるものにしようとする態度を養おうと している。	
こんにちは けんばんハーモニカ	(2) 鍵盤ハーモニカの音色と演奏の仕方との関わりに気付く。	鍵盤ハーモニカの音色と演奏の仕方との 関わりに気付くとともに、鍵盤ハーモニカ の扱い方や鍵盤の位置、息のつかい方な ど基礎的な演奏技能や、思いに合った表 現をするために必要な、リズム譜などを見 て演奏する技能を身に付けている。	旋律、速度、リズムなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、 聴き取ったことと感じ取ったこととの関わり について考え、曲に合った表現を工夫 し、どのように演奏するかについて思いを もっている。	鍵盤ハーモニカで様々な表現をすること に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、 主体的・協働的に学習活動に取り組み、 鍵盤楽器に親しもうとしている。	
はくとリズム	(1) 曲想と、リズムや拍など音楽の構造との関わりや、身の回りの様々な音の特徴について、それらが生み出す面白さなどと関わらせて気付く。	曲想と、リズムや拍など音楽の構造との 関わりや、身の回りの様々な音の特徴に ついて、それらが生み出す面白さなどと関 わらせて気付くとともに、思いに合った表 現をするために必要な、互いの声や音、 伴奏を聴き、拍に合わせてリズム表現する 技能や、発想を生かした表現をするため に必要な、設定した条件に基づいて、即 興的に音を選んだりつなげたりして表現 する技能を身に付けている。	リズムや拍などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについての思いをもったり、音遊びを通して音楽づくりの発想を得たりしている。	拍に合わせていろいろなリズムで表現したり歌ったりする学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リズムや拍などに親しもうとしている。	
にっぽんのうた みんなのうた	(1) 曲想と旋律や拍など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付く。	曲想と旋律や拍など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、自分の歌声及び発音に気を付けて歌う技能を身に付けている。	拍や旋律などを聴き取り、それらの働きが 生み出すよさを感じ取りながら、聴き取っ たことと感じ取ったこととの関わりについて 考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、ど のように歌うかについて思いをもってい る。	情景や気持ちを歌で表すことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しもうとしている。	
どれみとなかよし	(1) 曲想と音階など音楽の構造との関わりに気付く。	曲想と音階など音楽の構造との関わりに 気付くとともに、音高を体などで表現する 活動などを通して、階名で模唱したり暗唱 したりする技能を身に付けている。	音階、旋律、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。	階名で表現したり、体などを動かしながら 歌ったりする学習に興味をもち、音楽活動 を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、階名に親しもうとしている。	
うたの もりあがり	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付く。	曲想と旋律など音楽の構造との関わり、曲 想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わり に気付くとともに、思いに合った表現をす るために必要な、階名で模唱したり暗唱し	曲想と旋律など音楽の構造との関わり、曲 想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わり に気付くとともに、思いに合った表現をす るために必要な、階名で模唱したり暗唱し	歌詞の表す情景を想像することや、旋律 の特徴を捉えることに興味をもち、音楽活 動を楽しみながら、主体的・協働的に学習	

		たりする技能や、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。	たりする技能や、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。	活動に取り組み、日本のうたに親しもうとしている。
ねいろとつよさ	(1) 打楽器の音やそれらのつなげ方の特徴について、それらが生み出す面白さなどと関わらせて気付く。	打楽器の音やそれらのつなげ方の特徴について、それらが生み出す面白さなどと関わらせて気付いたり、曲想と音色や強弱などの音楽の構造との関わりについて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたり、音楽の仕組みを用いて簡単な音楽をつくったりする技能を身に付けている。	音色や強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、音遊びを通して音楽づくりの発想を得たり、どのように音を音楽にしていくかについて思いをもったり、曲や演奏の楽しさを見いだし、曲全体を味わって聴いたりしている。	様々に試しながら打楽器の音の特徴を見付ける学習などに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、様々な楽器の音に親しもうとしている。
うたで まねっこ	(1) 曲想と、呼びかけとこたえなど音楽の構造との 関わりに気付く。	曲想と、呼びかけとこたえなど音楽の構造 との関わりに気付くとともに、思いに合った 表現をするために必要な、互いの歌声や 伴奏を聴いて声を合わせて歌ったり、拍 に合わせてリズム表現したりする技能を身 に付けている。	フレーズや呼びかけとこたえなどを聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。	聴き合って歌う学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、交互唱に親しもうとしている。
おとのスケッチ	(1) 曲想と、音色や強弱、呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりについて気付く。	曲想と、音色や強弱、呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりについて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に声を選んだりつなげたりして表現する技能を身に付けている。	音色や強弱、呼びかけとこたえなどを聴き 取り、それらの働きが生み出すよさや面白 さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ 取ったこととの関わりについて考え、声に よる音遊びを通して音楽づくりの発想を得 ている。	いろいろな声で表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、生活の中の様々な音や音楽に親しもうとしている。
おんがくのながれ	(1) 曲想と、旋律の反復と変化、合いの手など音楽の構造との関わりに気付く。	曲想と、旋律の反復と変化、合いの手など 音楽の構造との関わりに気付く。	旋律、反復、変化、呼びかけとこたえなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の楽しさを見いだし、曲全体を味わって聴いている。	曲想を感じ取ったり、音楽が表している情景を想像して聴いたりする学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、標題音楽やオーケストラの響きに親しもうとしている。
みんなの おんが く	(1)曲想とリズムなど音楽の構造との関わりやリズムのつなげ方や重ね方の特徴に気付く。	曲想とリズムなど音楽の構造との関わりや リズムのつなげ方や重ね方の特徴に気付 くとともに、思いに合った表現をするため に必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて声 を合わせて歌う技能や、音楽の仕組みを 用いて簡単な音楽をつくる技能を身に付 けている。	拍を感じながらリズムや旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、歌詞や曲想に合った表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもっている。	音楽が表している情景を想像しながら表 現する学習に興味をもち、音楽活動を楽 しみながら、主体的・協働的に学習活動 に取り組み、音楽経験を生かして生活を 明るく潤いのあるものにしようとする態度を 養おうとしている。

おんがくランド	(1) 曲想とリズムなど音楽の構造との関わりに気付く。	気付くとともに、互いの歌声や伴奏を聴い て声を合わせて歌う技能や、拍に合わせ リズムを重ねて遊ぶ技能を身に付けてい	拍や旋律、楽器の音色を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさなどを見いだし、曲全体を味わって聴いている。	表している情景を想像することに興味をも ち,音楽活動を楽しみながら,主体的・協

令和6年度 音楽科評価規準(第2学年)

単元名	単元の到達目標(小単元のねらい)		単元のまとまりの評価規準	
平 兀石	単元の到廷日保(小単元のねらい)	知識・技能	思考·判断·表現	主体的に学習に取り組む態度
強さとはやさ	(1) 曲想と、強弱や速度、呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付く。	曲想と、強弱や速度、呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。	強弱や速度、呼びかけとこたえなどを聴き 取り、それらの働きが生み出すよさや面白 さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ 取ったこととの関わりについて考え、歌詞 や曲想に合った表現を工夫し、どのように 歌うかについて思いをもったり、曲の楽し さを見いだして聴いたりしている。	強弱や速度の変化、反復、呼びかけとこ たえを捉えて歌ったり聴いたりする学習に 興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主 体的・協働的に学習活動に取り組み、遊 び歌に親しもうとしている。
はくや ドレミと なかよし	(1) 曲想とリズムなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景との関わりに気付く。	曲想とリズムなど音楽の構造との関わり や、曲想と歌詞の表す情景との関わりに 気付くとともに、発想を生かした表現をす	リズムなどを聴き取り、その働きが生み出 すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取 ったことと感じ取ったこととの関わりについ	歌に合わせてリズムを打つことや鍵盤楽 器の演奏に興味をもち、音楽活動を楽し
		るために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたりして表現する技能や、階名で模唱したり、リズム譜などを見て演奏したりする技能を身に付けている。	て考え、言葉とリズムとの関わりや曲想を 感じ取って表現を工夫し、どのように歌う かや演奏するかについて思いをもったり、 音遊びを通して音楽づくりの発想を得たり している。	みながら、主体的・協働的に学習活動に 取り組み、拍やリズム、階名や鍵盤楽器に 親しもうとしている。
音のスケッチ	(1) 音の重なりや、フレーズのつなげ方の特徴に、それらが生み出す面白さなどと関わらせて気付く。	音の重なりや、フレーズのつなげ方の特徴に、それらが生み出す面白さなどと関わらせて気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて簡単な音楽をつくる技能を身に付けている。	音の重なりやリズムを聴き取り、それらの 働きが生み出すよさや面白さを感じ取りな がら、聴き取ったことと感じ取ったこととの 関わりについて考え、どのように音を音楽 にしていくかについて思いをもっている	音の重なりを選んで表現することに興味を もち、音楽活動を楽しみながら、主体的・ 協働的に学習活動に取り組み、和音の響 きや鍵盤楽器に親しもうとしている。
きょくに 合った 歌い方	(1) 曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付く。	曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、自分の歌声及び発音に気を付けて歌う技能を身に付けている。	旋律や音色などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもったり、曲や演奏の楽しさを見いだして聴いたりしている。	曲想を感じ取って表現を工夫したり、旋律 や音色などをていねいに聴いたりする活 動など興味をもち、音楽活動を楽しみな がら、主体的・協働的に学習活動に取り 組み、様々な音楽に親しもうとしている。
音色とリズム	(1)曲想と音色など音楽の構造との関わりに気付く。	曲想と音色など音楽の構造との関わりに 気付くとともに、思いに合った表現をする ために必要な、音色に気を付けて楽器を 演奏する技能を身に付けている。	音色やリズムなどを聴き取り、その面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の楽しさを見いだし、曲全体を味わって聴いたり、歌詞に合った音色を工夫し、どのように表すかについて思いをもったりしている。	楽器の音色やリズムに興味をもち、音楽 活動を楽しみながら、主体的・協働的に学 習活動に取り組み、いろいろな打楽器に 親しもうとしている。

	1	1	T	
おまつりの 音楽	(1)曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに	曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わ	音色やリズムなどを聴き取り、それらの働	いろいろな太鼓の音に興味をもち、音楽
	気付く。	りに気付くとともに、思いに合った表現を	きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き	活動を楽しみながら、主体的・協働的に学
		するために必要な、互いの歌声や伴奏を	取ったことと感じ取ったこととの関わりにつ	習活動に取り組み、お祭りの音楽に親しも
		聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付	いて考え、演奏の楽しさを見いだして聴い	うとしている。
		ける。	ている。	
音楽の ながれ	(1) 曲想と音色など音楽の構造との関わりに気付	曲想と音色など音楽の構造との関わりに	音色、旋律、反復、変化などを聴き取り、	音楽の構造に興味をもち、音楽活動を楽
	<₀	気付く。	それらの働きが生み出すよさや面白さを	しみながら、主体的・協働的に学習活動
			感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取っ	に取り組み、標題音楽やオーケストラの響
			たこととの関わりについて考え、曲の楽し	きに親しもうとしている。
			さを見いだし、曲全体を味わって聴いてい	
			る。	
にっぽんのうた	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想	曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、	旋律などを聴き取り、その働きが生み出す	歌詞や曲想を生かして表現することに興
みんなのうた	と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付く。	曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わ	よさを感じ取りながら、聴き取ったことと感	味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体
		りに気付くとともに、思いに合った表現を	じ取ったこととの関わりについて考え、曲	的・協働的に学習活動に取り組み、日本
		するために必要な、自分の歌声や発音に	想を感じ取って表現を工夫し、どのように	のうたに親しもうとしている。
		気を付けて歌う技能や、階名で模唱したり	歌うかについて思いをもつ。	
		暗唱したりする技能を身に付けている。		
くりかえしと かさ	(1) 曲想と速度や反復など音楽の構造との関わり	曲想と速度や反復など音楽の構造との関	反復、音の重なり、速度などを聴き取り、	曲想を感じ取って表現する学習に興味を
なり	や、曲想と歌詞の表す情景との関わりに気付く。	わりや、曲想と歌詞の表す情景との関わり	それらの働きが生み出すよさや面白さを	もち、音楽活動を楽しみながら、主体的・
		に気付くとともに、思いに合った表現をす	感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取っ	協働的に学習活動に取り組み、合唱奏に
		るために必要な、互いの声や楽器の音を	たこととの関わりについて考え、曲想を感	親しもうとしている。
		聴き、声や音を合わせて演奏する技能を	じ取って表現を工夫し、どのように演奏す	
		身に付けている。	るかについて思いをもったり、曲の楽しさ	
			を見いだして聴いたりしている。	
クリスマスソングを	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想	曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、	旋律や速度などを聴き取り、それらの生み	曲想や、歌詞と旋律との関わりを感じ取っ
歌おう	と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付く。	曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わ	出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き	て聴くことに興味をもち、音楽活動を楽し
		りに気付くとともに、思いに合った表現を	取ったことと感じ取ったこととの関わりにつ	みながら、主体的・協働的に学習活動に
		するために必要な、互いの声や伴奏を聴	いて考え、曲の楽しさを見いだして聴いて	取り組み、季節や行事に関わる歌に親し
		いて、声を合わせて歌う技能を身に付け	いる。	もうとしている。
		ている。		
みんなの 音楽	(1) 曲想と拍や旋律など音楽の構造との関わりや、	曲想と拍や旋律など音楽の構造との関わ	音色や音の重なりなどを聴き取り、それら	曲想を感じ取って歌ったり聴いたりするこ
	曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付	りや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちと	の働きが生み出すよさや面白さを感じ取り	とに興味をもち、音楽活動を楽しみなが
	<₀	の関わりに気付くとともに、思いに合った	ながら、聴き取ったことと感じ取ったことと	ら、主体的・協働的に学習活動に取り組
		表現をするために必要な、互いの歌声や	の関わりについて考え、曲想に合った表	み、音楽経験を生かして生活を明るく潤
		伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を	現を工夫し、どのに演奏したいかについ	いのあるものにしようとする態度を養おうと
		身に付けている。	て思いをもっている。	している。

令和6年度 音楽科評価規準(第3学年)

₩ = ₽	光二の列を日標(小光二のねこい)		単元のまとまりの評価規準	
単元名	単元の到達目標(小単元のねらい)	知識・技能	思考·判断·表現	主体的に学習に取り組む態度
楽ふとドレミ	(1) 想と音階など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付く。	曲想と音階など音楽の構造との関わりや、 曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとと もに、思いや意図に合った表現をするた めに必要な、範唱を聴いたりハ長調の楽 譜を見たりして歌う技能を身に付けてい る。	旋律、音色、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	旋律の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、歌声や合唱の響きに親しもうとしている。
にっぽんのうた みんなのうた	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付く。	曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、 曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとと もに、思いや意図に合った表現をするた めに必要な、呼吸や発音の仕方に気を付 けて、自然で無理のない歌い方で歌う技 能を身に付けている。	旋律などを聴き取り、それらの働きが生み 出すよさを感じ取りながら、曲の特徴を捉 えた表現を工夫し、どのように歌うかにつ いて思いや意図をもっている。	歌詞や曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しもうとしている」。
こんにちは リコー ダー	(1) リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりに気付く。	リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、音色や響きに気を付け、互いの音や伴奏を聴いて音を合わせて演奏する技能や、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたりする技能を身に付けている。	音色や旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもったり、即興的に表現することを通して音楽づくりの発想を得たり、リコーダーの演奏のよさを見いだして聴いたりしている。	リコーダーで様々な表現をすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リコーダーに親しもうとしている。
ひびきのある歌声	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付く。	曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、 曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとと もに、思いや意図に合った表現をするた めに必要な、呼吸及び発音の仕方に気を 付け、自然で無理のない歌い方で歌う技 能や、ハ長調の楽譜を見て歌う技能を身 に付けている。	旋律、音色、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	旋律の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、歌声や合唱の響きに親しもうとしている。
音のスケッチ	いろいろな声の響きやそれらの組み合わせの特徴、つなげ方や重ね方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付く。	いろいろな声の響きやそれらの組み合わせの特徴、つなげ方や重ね方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に声の出し方を選択したり声を組み合わせたりして表現する技能を身に付けている。	声の高さや長さ、音色、強弱などを聴き取り、それらが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して音楽づくりの発想を得ている。	いろいろで声で表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、生活の中の様々な音や音楽に親しもうとしている。

世んりつと音色曲に合った歌い方	(1)リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりに気付く。 (1) 曲想とフレーズなど音楽の構造との関わりや、 曲想と歌詞の内容との関わりに気付く。	リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの音や伴奏を聴きながら演奏する技能や、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたりする技能を身に付けている。 曲想とフレーズなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能や、楽器で副次的旋律を演奏する技能を身に付けてい	音色、旋律、速度などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 音色、フレーズ、反復や変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉え	旋律の感じを生かしてリコーダーで表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リコーダーに親しもうとしている。 曲想を生かして表現する学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
		5.	た表現を工夫し、どのように歌うかについ	
			て思いや意図をもっている。	
日本と世界の音楽	(1) 曲想とリズムなど音楽の構造との関わりに気付く。	曲想とリズムなど音楽の構造との関わりに 気付くとともに、思いや意図に合った表現 をするために必要な、互いの歌声や伴奏 を聴き、声を合わせて歌ったり、体を動か したり、演奏したりする技能を身に付けて いる。	旋律やリズム、拍、速度、呼びかけとこた え、音の重なりなどを聴き取り、それらの 働きが生み出すよさや面白さを感じ取りな がら、聴き取ったことと感じ取ったこととの 関わりについて考え、曲の特徴を捉えた 表現を工夫し、どのように歌うかや遊ぶか について思いや意図をもったり、曲のよさ を見いだして聴いたりしている。	日本や世界の歌を聴いたり、体を動かしながら表現したりすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本や諸外国の遊び歌に親しもうとしている。
パートの役わり	(1) 曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりに気付く。	曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの楽器の音を聴き、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。	呼びかけとこたえや音の重なりなどを聴き 取り、それらの働きが生み出すよさや面白 さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ 取ったこととの関わりについて考え、曲の 特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演 奏するかについて思いや意図をもってい る。	曲想を感じ取って聴く学習に興味をもち、 音楽活動を楽しみながら、主体的・協働 的に学習活動に取り組み、アメリカ民謡や 合唱奏に親しもうとしている。
音楽のききどころ	(1) 曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりに気付く。	曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりに気付く。	音色、旋律、反復、変化などを聴き取り、 それらの働きが生み出すよさや美しさを感 じ取りながら、聴き取ったことと感じ取った こととの関わりについて考え、曲のよさを 見いだし、曲全体を味わって聴こうとして いる。	楽器の音色や曲の流れを捉えて聴く学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、 主体的・協働的に学習活動に取り組み、 オーケストラの響きに親しもうとしている。
思いに合った表げん	(1) 曲想と声部の役割など音楽の構造との関わり や、曲想と歌詞の内容との関わりに気付く。	曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声や音を合わせて演奏する技能	旋律やリズム、音の重なりなどを聴き取り、 それらの働きが生み出すよさを感じ取りな がら、聴き取ったことと感じ取ったこととの 関わりについて考え、曲の特徴を捉えた 表現を工夫し、どのように演奏するかにつ いて思いや意図をもっている。	声部の役割を意識して演奏することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養うとしている。

		を身に付ける。		
物語の音楽を楽し	(1)曲想と音色や旋律など音楽の構造との関わりに	曲想と音色や旋律など音楽の構造との関	音色、旋律、強弱、速度などを聴き取り、	物語を音楽が表していることに興味をも
もう	気付く。	わりに気付く。	それらの働きが生み出すよさや美しさ、面	ち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協
			白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感	働的に学習活動に取り組み、音楽を愛好
			じ取ったこととの関わりについて考え、曲	する心情と音楽に対する感性を育もうとし
			のよさを見いだし、曲全体を味わって聴こ	ている。
			うとしている。	

令和6年度 音楽科評価規準 (第4学年)

ж – д	※一の切き口標(小※一のたこ い)	単元のまとまりの評価規準				
単元名	単元の到達目標(小単元のねらい)	知識・技能	思考·判断·表現	主体的に学習に取り組む態度 日本のうたをもとにした音楽に興味をもち、音楽活動を楽しみ真柄、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。 言葉の面白さを生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。 日本のうたをもとにした音楽に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。 拍子の特徴を捉えて表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。 旋律やフレーズを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。		
にっぽんのうた みんなのうた	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思い意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。	曲想と旋律など音楽との構造との関わり や、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。	旋律、音階、音色、反復や変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもったり筝の音楽のよさを見出して聞いている。	ち、音楽活動を楽しみ真柄、主体的・協働		
〈スキルアップ〉 「早口」 (毎時扱い)	(2) 旋律や音楽の縦と横との関係などを聴き取り、 それらが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、 聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて 考え、曲想に合った表現を工夫し、どのように歌う かについて思いや意図をもつ。	思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない声で歌う技能を身に付けている。	旋律や音楽の縦と横との関係などを聴き 取り、それらの働きが生み出すよさや面白 さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ 取ったこととの関わりについて考え、曲の 特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌 うかについて思いや意図をもっている。	興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主 体的・協働的に学習活動に取り組もうとし		
(にっぽんのうた みんなのうた) 「さくら さくら」(共 通教材) さくら変そう曲 (2 時間扱い・4 月)	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。	曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、 曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。	旋律、音階、音色、反復や変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもったり、筝の音楽のよさを見いだして聴いている。	ち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協		
はくとせんりつ (6 時間扱い・6~7月)	(1) 曲想と拍や速度など音楽の構造との関わりに 気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や音、伴奏を聴いて声を 合わせて歌ったり、楽器を演奏したりする技能を身に付ける。	曲想と拍や速度など音楽の構造との関わりに気付いている。	拍や旋律、強弱などを聴き取り、それらの 働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったり、曲のよさを見いだして聴いたりしている。	をもち、音楽活動を楽しみながら、主体 的・協働的に学習活動に取り組もうとして		
ラバーズ コンチェルト メヌエット トルコ行進曲 メリーさんの羊	○「ラバーズ コンチェルト」と「メヌエット」を、指揮の動きをしながら歌ったり聴いたりする。 ○「ラバーズ コンチェルト」と「メヌエット」を比べる。 ○「トルコ行進曲」を、指揮の動きをするなどして2 拍子を感じながら聴く。 ○「メリーさんの羊」を、友達の指揮を見て歌ったり 演奏したりする。	【思-①】「エーデルワイス」の拍や旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 【技-①】思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や音、伴奏を聴いて声を合わせて歌ったり、楽器で演奏したりする技能を身に付けている。	音の動き方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付いている。	が生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意		

音楽会に向けて	(2) 旋律やフレーズを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。	旋律や音楽の縦と横との関係を聴き取り、 それらの働きが生み出すよさを感じ取りな がら、聴き取ったことと感じ取ったこととの 関わりについて考え、曲の特徴を捉えた 表現を工夫し、どのように演奏するかにつ いて思いや意図をもっている	旋律や音楽の縦と横との関係を聴き取り、 それらの働きが生み出すよさを感じ取りな がら、聴き取ったことと感じ取ったこととの 関わりについて考え、曲の特徴を捉えた 表現を工夫し、どのように演奏するかにつ いて思いや意図をもっている	音の動き方を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
かけ合いと重なり (3 時間扱い)	(1) 曲想と、呼びかけとこたえなど音楽の構造との 関わりに気付く。	曲想と、呼びかけとこたえなど音楽の構造 との関わりに気付いている。	音色、呼びかけとこたえ、音の重なり、旋律、反復、変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見いだし、曲全体を味わって聴いている。	楽器の響きやかけ合いなどの面白さを捉えて聴く学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
〈にっぽんのうた みんなのうた〉 「もみじ」(共通教 材) (2時間扱い・10 ~11月)	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や副次的な旋律、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。	曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、 曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。	旋律や音楽の縦と横との関係を聴き取り、 それらの働きが生み出すよさを感じ取りな がら、聴き取ったことと感じ取ったこととの 関わりについて考え、曲の特徴を捉えた 表現を工夫し、どのように歌うかについて 思いや意図をもっている。	歌詞や曲想、声部の役割を生かして表現 することに興味をもち、音楽活動を楽しみ ながら、主体的・協働的に学習活動に取り 組もうとしている。
5 日本と世界の 音楽 (6 時間扱い・11 ~12 月)	(1) 曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸や発音に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能や、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能を身に付ける。	曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との 関わりに気付いている。	旋律や音色、リズムなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するか、まとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったり、音楽のよさを見いだし、味わって聴いたりしている。	曲想や声部の役割を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
パートの役わり (3時間扱い・1 月)	(1) 曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりに気付くともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、音色に気を付け、互いの音を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。	曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりに気付いている。	フレーズや音楽の縦と横との関係などを 聴き取り、それらの働きが生み出すよさや 面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと 感じ取ったこととの関わりについて考え、 曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのよう に演奏するかについて思いや意図をもっ ている。	曲想や声部の役割を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
思いに合った表 げん 選択 B 歌唱 (2 時間扱い・2~ 3 月)	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴き、声を合わせて歌う技能を身に付ける。	曲想と旋律など音楽の構造との関わり、曲 想と歌詞の内容との関わりに気付いてい る。	音色や旋律、音の重なりなどを聴き取り、 それらの働きが生み出すよさや美しさを感 じ取りながら、聴き取ったことと感じ取った こととの関わりについて考え、曲の特徴を 捉えた表現を工夫し、どのように歌うかに ついて思いや意図をもっている。	声を合わせて歌うことに興味をもち、音楽 活動を楽しみながら、1年間の学習を生か して、主体的・協働的に学習活動に取り 組もうとしている。

令和6年度 音楽科評価規準(第5学年)

出一点	光二の列港日標(小光二のわさ))		単元のまとまりの評価規準		
単元名	単元の到達目標(小単元のねらい)	知識•技能	思考·判断·表現	主体的に学習に取り組む態度	
「夢色シンフォニ 一」 (随時扱い)	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴いて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。	曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、 曲想と歌詞の内容との関わりについて理 解している。	音色、旋律、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	歌詞や曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。	
〈にっぽんのうた みんなのうた〉 「こいのぼり」(共 通教材) (2時間扱い・4 月)	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。	曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、 曲想と歌詞の内容との関わりについて理 解している。	旋律、リズム、強弱などを聴き取り、それらの生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	歌詞や曲の特徴を生かして表現すること に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、 主体的・協働的に学習活動に取り組もうと している。	
和音や低音のは たらき (4 時間扱い・4~ 5 月)	曲想と音の重なりや和音の響きなど音楽の構造と の関わりについて理解するとともに、思いや意図に 合った表現をするために必要な、ハ長調の楽譜を 見て歌ったり演奏したりする技能を身に付ける。	曲想と音の重なりや和音の響きなど音楽 の構造との関わりについて理解している。	音の重なりや和音の響きなどを聴き取り、 それらの働きが生み出すよさを感じ取りな がら、聴き取ったことと感じ取ったこととの 関わりについて考え、曲の特徴にふさわし い表現を工夫し、どのように演奏するかに ついて思いや意図をもっている。	和音や低音の働きに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。	
〈音のスケッチ〉 和音に合わせて せんりつをつくろう (2時間扱い・7 月)	和音と旋律の関わり、旋律のつなげ方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付ける。	和音と旋律との関わり、旋律のつなげ方 の特徴について、それらの生み出すよさ や面白さなどと関わらせて理解している。	旋律や和音の響きなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、音を音楽へと構成することを通して、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。	和音と旋律との関わりや、和音に合わせて旋律をつくることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。	
音楽会にむけて	曲想と声の重なる響きなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴いて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。	思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴いて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けている。	音の重なりや音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、それぞれの形態の合唱の響きや演奏のよさを見いだして聴いたり、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったりしている。	いろいろな形態の合唱の響きや、自分たちで工夫して表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。	
〈にっぽんのうた みんなのうた〉 「赤とんぼ」	曲想と旋律など音楽の構造との関わり、 曲想と歌 詞の内容との関わりについて理解するとともに、思 いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸	思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けている。	旋律、強弱などを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、	言葉の抑揚や曲の特徴を生かして表現 することに興味をもち、音楽活動を楽しみ ながら、主体的・協働的に学習活動に取り 組もうとしている。	

	T - 10 T (- 2) . [- 2] . [- 1]	T	14-12-32-1	T
	及び発音に気を付けて、自然で無理のない、響き		どのように歌うかについて思いや意図をも	
	のある歌い方で歌う技能を身に付ける。		っている。	
パートの役わり	曲想と拍など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞	曲想と拍など音楽の構造との関わりや、曲	拍やフレーズ、音楽の縦と横との関係など	曲の特徴にふさわしい表現をすることに
	の内容との関わりについて理解するとともに、思い	想と歌詞の内容との関わりについて理解	を聴き取り、それらのよさなどを感じ取りな	興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主
	や意図に合った表現をするために必要な、各声部	するとともに、思いや意図に合った表現を	がら、聴き取ったことと感じ取ったこととの	体的・協働的に学習活動に取り組もうとし
	の楽器の音や全体の響き、伴奏を聴いて、音を合	するために必要な、各声部の楽器の音や	関わりについて考え、曲の特徴にふさわし	ている。
	わせて演奏する技能を身に付ける。	全体の響き、伴奏を聴いて、音を合わせ	い表現を工夫し、どのように演奏するかに	
		て演奏する技能を身に付ける。	ついて思いや意図をもっている。	
日本の音楽	曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりにつ	曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との	旋律や音色、音の重なり、拍などを聴き取	我が国の音楽の特徴や、人々の暮らしと
BALLY DAK	いて理解するとともに、思いや意図に合った表現を	関わりについて理解している。	り、それらの働きが生み出すよさや面白さ	の関わりについて興味をもち、音楽活動
	するために必要な、呼吸及び発音に気を付けて歌	Barrie of CATAFOCT 50	を感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取	を楽しみながら、主体的・協働的に学習活
	う技能を身に付ける。		ったこととの関わりについて考え、曲の特	動に取り組もうとしている。
	力又能で対に行りる。		徴にふさわしい表現を工夫し、どのように	到に取り組むりとしている。
			1311 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
			歌うかについて思いや意図をもったり、演	
			奏のよさを見いだして聴いたりしている。	
くにっぽんのうた	曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌	曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、	旋律、リズム、反復、変化などを聴き取り、	歌詞や曲想を生かして表現することに興
みんなのうた〉	詞の内容との関わりについて理解するとともに、思	曲想と歌詞の内容との関わりについて理	そのよさを感じ取りながら、聴き取ったこと	味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体
「スキーの歌」(共	いや意図に合った表現をするために必要な、各声	解している。	と感じ取ったこととの関わりについて考え、	的・協働的に学習活動に取り組もうとして
通教材)	部の歌声や全体の響き、伴奏を聴いて歌う技能を		曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、ど	いる。
	身に付ける。		のように歌うかについて思いや意図をもっ	
			ている。	
音楽のききどころ	旋律、反復、変化、呼びかけとこたえなどを聴き取	曲想と旋律など音楽の構造との関わりに	旋律、反復、変化、呼びかけとこたえなど	曲の特徴を見いだしながら聴くことに興味
	り、そのよさや面白さを感じ取りながら、聴き取った	ついて理解している。	を聴き取り、そのよさや面白さを感じ取りな	をもち、音楽活動を楽しみながら、主体
	ことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の		がら、聴き取ったことと感じ取ったこととの	的・協働的に学習活動に取り組もうとして
	よさを見いだし、曲全体を味わって聴く。		関わりについて考え、曲のよさを見いだ	いる。
	のここ/1. /こし、四上(F-こ)/パンン (//1/ /)		し、曲全体を味わって聴いている。	. 50
			し、国土中でグランでで、こう	

令和6年度 音楽科評価規準(第6学年)

単元名	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
		知識•技能	思考·判断·表現	主体的に学習に取り組む態度
「つばさをくださ い」	曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の歌声や全体の響き、伴奏を聴いて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。	曲想と、旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。	旋律や音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫して、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	歌詞や曲の特徴を生かして表現すること に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、 主体的・協働的に学習活動に取り組もうと している。
〈にっぽんのうた みんなのうた〉 「おぼろ月夜」(共 通教材)	曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌 詞の内容との関わりについて理解するとともに、思 いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸 及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のな い、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。	思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けている。	旋律やリズムなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている	歌詞や旋律の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
短調のひびき	曲想と調など音楽の構造との関わりについて理解 するとともに、思いや意図に合った表現をするため に必要な、ハ長調やイ短調の楽譜を見て、歌ったり 演奏したりする技能を身に付ける。	曲想と調など音楽の構造との関わりについて理解している。	調、和音の響き、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもったり、曲のよさなどを見いだし、曲全体を味わって聴いたりしている。	長調と短調の響きの違いに興味をもち、 音楽活動を楽しみながら、主体的・協働 的に学習活動に取り組もうとしている。
アンサンブルのみりょく	曲想と強弱など音楽の構造との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴きながら歌う技能を身に付ける。	曲想と強弱など音楽の構造との関わりに ついて理解している。	旋律や音楽の縦と横との関係などを聴き 取り、それらの働きが生み出すよさや美し さ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったこ とと感じ取ったこととの関わりについて考 え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、 どのように歌うかについて思いや意図をも っている。	演奏者の思いを感じ取って聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
《めざせ 楽器名 人》 「The Sound of Music」	曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりや、リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりについて 理解するとともに、思いや意図に合った表現をする ために必要な、各声部の音や全体の響きを聴い て、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。	思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の音や全体の響きを聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。	旋律やフレーズなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	声部の役割や全体の響きを生かして表現 することに興味をもち、音楽活動を楽しみ ながら、主体的・協働的に学習活動に取り 組もうとしている。
にっぽんのうた みんなのうた〉 われは海の子(共 通教材)	旋律や強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、 曲想と歌詞の内容との関わりについて理 解している。	旋律や強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工	歌詞や曲の特徴を生かして表現すること に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、 主体的・協働的に学習活動に取り組もうと している。

			夫し、どのように歌うかについて思いや意 図をもっている。	
せん律のひびき合い	音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。	想と旋律や音の重なりなど音楽の構造と の関わりについて理解している。	音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	旋律の重なりや響きを味わいながら表現 することに興味をもち、音楽活動を楽しみ ながら、主体的・協働的に学習活動に取り 組もうとしている。
音楽会にむけて	楽器同士の関わり合いや、曲想を捉えて聴くことに 興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協 働的に学習活動に取り組み、バイオリンとピアノの アンサンブルに親しむ。	曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりについて理解している。	音色や音楽の縦と横との関係などを聴き 取り、そのよさや美しさ、面白さを感じ取り ながら、聴き取ったことと感じ取ったことと の関わりについて考え、曲のよさなどを見 いだして聴いている。	楽器同士の関わり合いや、曲想を捉えて 聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみ ながら、主体的・協働的に学習活動に取り 組もうとしている。
豊かな表現 選択 A 歌唱	声部の役割や、曲の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、ジャズをもとにした音楽や器楽合奏に親しむ。	曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。	旋律や音楽の縦と横との関係などを聴き 取り、それらの働きが生み出すよさや美し さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ 取ったこととの関わりについて考え、曲の 特徴にふさわしい表現を工夫し、どのよう に歌うかについて思いや意図をもってい る。	声部の役割や、曲の特徴を生かして表現 することに興味をもち、音楽活動を楽しみ ながら、主体的・協働的に学習活動に取り 組もうとしている。
世界の音楽	曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の声や音、全体の響き、伴奏を聴いて、声や音を合わせて演奏したりするう技能を身に付ける。	思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の声や音、全体の響き、伴奏を聴いて、声や音を合わせて演奏する技能を身に付けている。	旋律や音色、音の重なり、拍などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもったり、演奏のよさを見いだして聴いたりしている。	旋律や音色、音の重なり、拍などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌ったり演奏したりするかについて思いや意図をもったり、演奏のよさを見いだして聴いたりする。
日本の音楽	「春の海」を、雰囲気を感じ取り、楽器の音色に気を付けて聴く。 ○旋律の変化と再現に注目して聴いたり、曲全体を味わって聴いたりする。	我が国に伝わる音楽や楽器に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。 【知-①】「春の海」の曲想と、旋律や音色など音楽の構造との関わりについて理解している。 【思-②】「春の海」の旋律、音色、反復、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見いだし、曲全体を味わって聴いている。	「春の海」を、雰囲気を感じ取り、楽器の音色に気を付けて聴く。 ○旋律の変化と再現に注目して聴いたり、曲全体を味わって聴いたりする。	我が国に伝わる音楽や楽器に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。